

# 京都文化交流 コンベンションビューロー通信

4<sup>2022</sup>月号

KYOTO  
TRADITION MEETS INNOVATION

## CONTENTS



都おどり (KYOTO IMAGE BANK から)

- P1…令和4年度事業計画について
- P2…アジア圏最大の MICE 専門商談会に出展
- P2…京都レストランウインタースペシャル 2022
- P2…平日の京都へ！おこしやすキャンペーン
- P3…2021 年客室稼働率は 31.1%
- P3…京都府域の MICE 情報掲載ページを作成
- P3…京都・花灯路事業の終了と今後について
- P4…村田理事長「京都府文化賞特別功労賞」、「京都市芸術振興賞」受賞
- P4…「古典の日朗読コンテスト」受賞作品ラジオで全国放送
- P4…古典の日絵巻第十一巻
- P4…キエフ市への寄付金の受付

## 令和4年度事業計画について

令和元年度に始まったコロナウイルス感染症の影響は、今年度もなお継続し、今後は感染防止と経済や社会活動とのバランスを取りながら、社会全体でウィズコロナへの道を探っていくことが見込まれます。

当ビューローにおいても従来どおりの事業ができなくなる一方、新たな取組も増えてきております。

今年度は、本法人の設立趣旨に立ち返り、国内で唯一「文化交流」を掲げるコンベンションビューローとして、京都における文化と観光・経済の好循環の核となり、京都の持続的発展に寄与するため、次の取組を実施いたします。

### ①古典の日推進事業の充実

古典の日法制化10周年を記念し、古典の日フォーラムと朗読コンテストを連日に亘り開催するとともに、文化庁の京都移転を契機とし、また国民文化祭と連携し、全国的な展開を図ります。古典の日文化基金賞は若者を対象とした未来賞を創設し、古典を次世代につなぐ役割を明確にします。

### ② MICE・国際観光の回復と発展

国際交流の回復に期待し、海外の代表的なトレードショー等への出展、観光庁等と連携したプロモーション活動、「ウィズコロナ社会における MICE 京都モデル」に

よる安心安全な MICE 誘致、インバウンド回復を推進します。併せて京都観光にとって、将来的にも大切な修学旅行誘致のため「3密防止対策」を、府域周遊時及び教育関連施設利用時には助成金を上乘せして継続実施します。

### ③文化・観光クロスオーバーの推進

これまでの文化振興事業も活かし、博物館や寺社等の文化財を活用した「ユニークベニュー」の開拓、伝統文化やアート関係者との連携を強化します。「四季彩京都」の発行、迎賓館の参観支援や記念品販売を通じた情報発信を継続します。また、京都開催の MICE を機に、京都の伝統文化・文化財等を持続的に守るため寄附を募る「京都 MICE 基金」の積み上げに努め、適切に運用します。

### ④関係団体との連携推進・組織強化

「古典の日」を推進する他の有力な組織や文化庁との連携、キャンペーン事務局としてのネットワークを活かした活動を推進するとともに、MICE 開催・誘致活動や開催支援に向け、京都の伝統産業・文化の発信や関係団体との連携を強化します。その際、地球環境問題等への対応に努めます。

賛助会員については「会員の集い」の早期開催や、皆様からの声を伺うことに努め、オール京都の連携強化に取り組みます。

アジア圏最大の MICE 専門商談会である AIME (Asia Pacific Incentives and Meetings Event) が、3月21日～23日にオーストラリア・メルボルンにて開催され、当ビューローは、在オーストラリアの京都市海外情報拠点と連携し、出展いたしました。

新型コロナ感染症拡大以前は、ドイツ・フランクフルトで開催される IMEX、スペイン・バルセロナで開催される IBTM World 等に出展しておりましたが、コロナ禍の下約2年ぶりの商談会への参加となりました。

京都での MICE 開催に興味を示している、アジア圏の主催者、代理店などと商談し、2023年以降の案件誘致を行いました。

商談後は、海外情報拠点と連携し、コロナ禍からの速やかな需要回復を目指した積極的な誘致に努めてまいります。



## 京都レストランウインターズスペシャル 2022

京都市・京都市観光協会・当ビューロー等が参画し、京都を代表する料亭やレストラン・ホテルなど、冬ならではの期間限定メニューを特別価格で提供する「京都レストランウインターズスペシャル2022」を1月8日～3月18日まで開催いたしました。

当ビューローは事務局業務の一部を担い、180店舗が参加、大変多くのお客様が参加され、成功裡に終了いたしました。



## 平日の京都へ！ おこしやすキャンペーン

「平日の京都へ！おこしやすキャンペーン」が、1月17日～2月28日まで開催されました。

キャンペーンに参加する京都府内の宿泊施設を平日に利用する旅行者に対して、地域の飲食店や小売店で利用できる地域クーポン券や豪華賞品を抽選で差し上げることにより、平日の宿泊観光を促進し、その誘客効果を府内の店舗・施設における消費喚起につなげるキャンペーンで、当ビューローはキャンペーンの事務局を担当いたしました。

抽選で40,000名に京都府内で使えるデジタル地域クーポン3,000円が当たり、抽選に外れた場合も京都市内の対象施設にご宿泊の方は、さらに抽選でお食事券や伝統産業製品などの豪華賞品が当たる本キャンペーンは、多くの方に参加・ご利用いただき、成功裡に終了いたしました。



京都市内における2021年の年間客室稼働率は前年の34.5%を3.4ポイント下回りました。2020年は新型コロナウイルスの感染が拡大する直前の1～2月は外国人観光客による宿泊が多かったことや、夏以降のGOTOトラベルキャンペーンの効果もあったため、年間での比較では2021年の方が低稼働となりました。

平均客室単価は11,226円となり、前年の11,131円からわずかに上昇した一方で、客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する指標）は3,490円となり、前年の3,838円から9.1%下落して、集計開始以来の最低値を更新しました。1万円を超えていたコロナ禍までの客室収益指数と比較すると、2021年も極めて厳しい経営状況であったと言えます。

	客室稼働率 (%)	平均客室単価 (円)	客室収益指数 (円)
2015年	88.9	データ無し	データ無し
2016年	88.6	16,092	14,255
2017年	88.1	16,359	14,415
2018年	85.4	16,778	14,323
2019年	81.2	15,682	12,737
2020年	34.5	11,131	3,838
2021年	31.1	11,226	3,490

	日本人延べ宿泊客数 前年比 (%)	外国人延べ宿泊客数 前年比 (%)	総延べ宿泊客数 前年比 (%)
2015年	▲ 1.3	36.2	10.2
2016年	0.8	16.0	6.6
2017年	▲ 4.3	3.2	▲ 1.2
2018年	3.5	21.6	11.3
2019年	2.2	18.9	10.1
2020年	▲ 22.2	▲ 89.1	▲ 56.3
2021年	14.5	▲ 95.6	0.4

京都府域における MICE 開催の魅力について認知を深め、府域への MICE 誘致、開催へとつなげることを目的に、京都府域の MICE 情報を掲載するホームページを作成しました。

令和元年度に制作した「MICE in KYOTO」をベースに、MICE 開催事例、ユニークベニュー、京都府 MICE 開催支援助成金、各 MICE 施設へのアクセス情報、海・森・お茶・竹の各エリア MICE 関連施設の情報など、豊富に掲載しています。

府域での MICE 開催、エクスカージョン実施の際、是非ご活用ください。

URL は、「<https://meetkyoto.jp/ja/prefmice>」です。



HP イメージ

当ビューローが参画する京都・花灯路推進協議会においては、閑散期の誘客や宿泊観光を促進することを目的に、2002年度から東山、2005年度には嵐山でライトアップイベントを開催し、月ごとの観光客数の繁閑差が縮小するなど大きな成果を得てきたところですが、20年の節目を迎える2021年度をもって終了することとなりました。最後の開催となりました東山花灯路（3月4日～13日）には、コロナ禍にもかかわらず多くのみなさまにご来場いただいたところです。

今年度以降は、「京都・花灯路」事業で使用していた行灯等を府域の様々なイベント等にお貸しすることにより、多様なエリアでの夜観光の取り組みを促進してまいりますので、貸出のご希望がございましたら協議会事務局にお問い合わせください。

【お問い合わせはこちらへ】



東山／八坂の塔



嵐山／渡月橋

## 村田理事長「京都府文化賞特別功労賞」、「京都市芸術振興賞」受賞 ～永年にわたる京都の文化振興に貢献～

この度、永年にわたり京都の文化振興に貢献したとして、古典の日推進委員会村田純一会長（京都文化交流コンベンションビューロー理事長）が京都府、京都市から表彰されました。

村田理事長は2008年、京都で開催された源氏物語千年紀式典で公表された「古典の日宣言」を受けて発足した古典の日推進委員会会長に就任。「方丈記 800 年式典」「琳派 400 年記念祭」等を成功裡に導き、2012年には議員立法により「古典の日に関する法律」が制定され、11月1日は正式に法の定める「古典の日」となりました。以来、古典の日推進委員会は文化庁の協力を仰ぎながら、古典の日の普及活動を進め、昨年、古典の日の更なる全国展開のため、新たに「古典の日文化基金賞」を新設しました。この賞は、陰に

なり日向になって、古典文化の研究・普及・啓発に貢献する全国の皆さんを京都から応援してまいります。

村田会長は「古典は源氏物語や枕草子だけではありません。沖縄に組踊があり、北海道にユーカラがあるように日本の各地に誇るべき伝統文化があります。民謡、祭礼、食などの生活文化に至るまで古典は人々の生活に根付いています。」と語っています。



京都府文化賞特別功労賞



京都市芸術振興賞

### 文化発信

#### 「古典の日朗読コンテスト」受賞作品 ラジオで全国放送

この度、(一社) 伝統文化交流協会様のご協力により、これまで13年・13回にわたる当コンテスト受賞者の朗読セレクション集をラジオ NIKKEI で全国放送することになりました。古典の日朗読コンテストは、日本の古典文学の朗読に特化したユニークな企画で、全国から毎年500件を超す応募があります。古典は声に出して読むことで、日本語の美しい表現やリズムを体感し、千年の時をこえて日本文化の精髓を継承することにつながります。

要綱は下記のとおりですのでお楽しみください。



ラジオ NIKKEI 第1 ※ラジコ全国無料放送  
土曜日午後6時半～7時放送  
「朗読アプリ～ページのない読書会」枠  
隔月最終土曜日 4月以降、年間6回放送予定

### 文化発信

#### 古典の日絵巻第十一巻

新シリーズをホームページでお楽しみください



#### 古典芸能干支絵巻

～舞台で活躍する動物たち～

葛西聖司（古典芸能解説者・元NHKアナウンサー）

ペット物のテレビに目を細めながら、劇場では化け猫や獅子の舞に心奪われる私。

鳥獣戯画絵巻から着想して、古典芸能で活躍する動物たち、毎月なので干支12種にちなんで連載します。鼠の妖術、菅公の牛、名画から抜けた虎、兎の飛団子、龍神の滝登り、お岩様は巳年の女、天馬の宙乗り、屠所の羊、靱猿、東天紅、八犬伝、五段目の猪と能狂言、歌舞伎、文楽などからご案内いたします。



#### キエフ市(ウクライナ)への寄付金の受付

京都市では、キエフ市(ウクライナ)への支援に関する寄付金を受け付けており、市役所、区役所等に募金箱を設置しています。